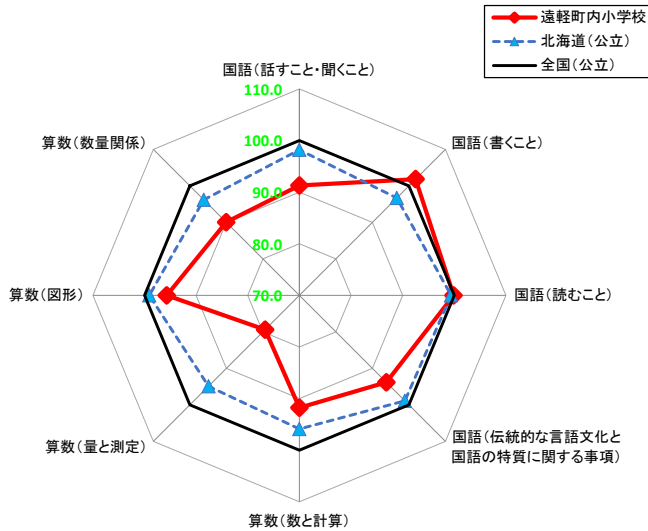


■遠軽町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:7校、児童数:143人)

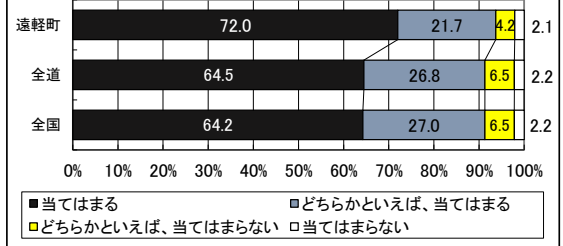
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



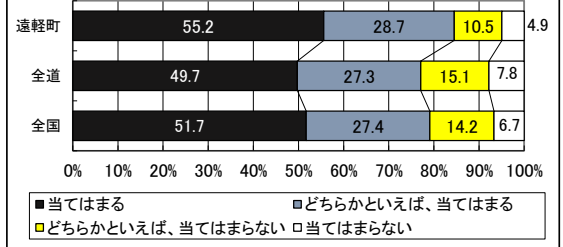
【児童質問紙調査】

国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。



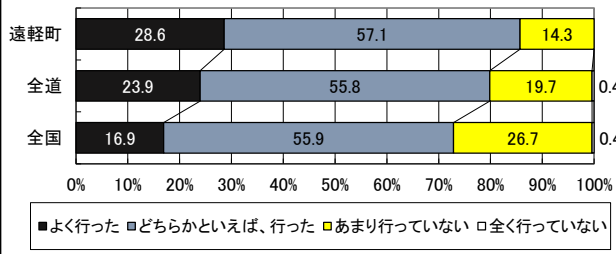
【児童質問紙調査】

算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。



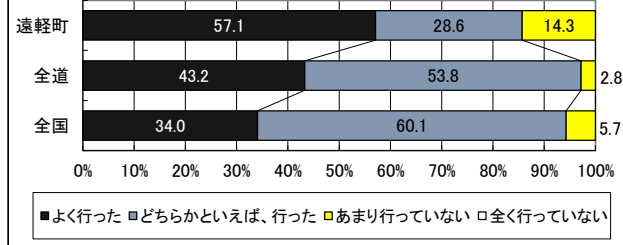
【学校質問紙調査】

算数の指導として、補充的な学習の指導を行いましたか



【学校質問紙調査】

国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか。



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語では、「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数では、「図形」で全国に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業をよく行ったことにより、情報の表現や共有についての実態を伴った理解が進み、「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の指導として、発展的な学習の指導を行ったことにより、児童の学習意欲が向上し、「算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思う」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の指導として、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業をよく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「算数の指導として、発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【遠軽町の学力向上策】

- ◎ コミュニケーション能力の向上と国際理解教育の推進
- ◎ 未来に誇れる文化や自然遺産、人材などの教育資源の活用
- ◎ 確かな学力の育成・定着を図るための教育用ICT機器の整備
- ◎ 外国語活動における言語や文化に対する理解を深めるための英語指導助手の配置